

Week of November 9, 2025 - Our Lord, Come! Small Group Lesson 40

知り合う

「クリスチャンの人生」と聞いて、最初に思い浮かぶ言葉やフレーズは何ですか？

聖句　コリントの信徒への手紙一 16:13-24（聖書協会共同訳）

声に出して読んでください：

13 目を覚ましていなさい。信仰にしっかりと立ちなさい。雄々しく強くありなさい。14 何事も愛をもって行いなさい。15 きょうだいたち、あなたがたにお願いします。知ってのとおり、ステファナの一家はアカイアの初穂であり、聖なる者たちのために熱心に奉仕してくれました。16 どうか、あなたがたも、この人たちや、共に働き、労苦しているすべての人々に従ってください。17 ステファナ、フォルトナト、アカイコがそちらにいることを、うれしく思います。この人たちは、あなたがたの足りない分を満たしてくれました。18 私とあなたがたとを安心させてくれたのです。このような人たちを重んじてください。19 アジアの諸教会があなたがたによろしくと言っています。アキラとプリスカとその家の教会が、主にあって心からよろしくと言っています。20 すべてのきょうだいがあなたがたによろしくと言っています。聖なる口づけをもって、互いに挨拶を交わしなさい。21 私パウロが、自分の手で挨拶を記します。22 主を愛さない者は、呪われよ。主よ、来りませ。23 主イエスの恵みが、あなたがたと共にありますように。
24 私の愛が、キリスト・イエスにあって、あなたがた一同と共にありますように。

簡潔に内容をもう一度確認してください。どのような励ましや挑戦、慰めなどを与えられますか?

学び

今日の聖書箇所に基づいて、次の質問を一緒に考えましょう。

1. パウロは13節で4つの重要な命令を語っています：「目を覚ましていなさい。信仰にしっかりと立ちなさい。雄々しく　強くありなさい。」これらの命令は、合わせてどのような意味を持っているのでしょうか。また、なぜパウロは手紙の締めくくりに、これらの言葉をまとめて述べているのでしょうか。

2. 13節で力強さに関する命令を述べた直後に、パウロは14節で最後の包括的な命令を与えています。「何事も愛をもって行いなさい。」 この「愛」は、他のすべての命令の土台であり、目標としてどのような役割を果たしているのでしょうか？

3. ステファナの家族は、教会の人たちのために熱心に奉仕していたことで、パウロから高く評価されました（15節）。では、パウロが、このような人たちに従いなさい（16節）と語っているのは、教会の中で真心を込めて仕えている人々を、私たちはどのように敬い、大切にすべきかを教えているのでしょうか。

4. パウロは22節で「主よ、来りませ。」という言葉でメッセージを締めくくっています。このような未来への希望を心に抱くことは、私たちが今日キリストのために生きる力と目的意識を持つうえで、どのように助けとなるのでしょうか。

分かち合い

話し合い　その1

武牧師は、コリント人への手紙第一を富士山にたとえて語り始めました。見る角度によって印象が変わるように、とても大きくて深いテーマだということです。ハワード・ヘンドリックスはこう言いました。「あなたの神様はどれほど大きいですか？神様の大きさが、すべての物事の大きさを決定します。」

では、パウロのように「神様は大きな方だ」と信じることは、「クリスチャンとしての人生」の見方や、日々の困難との向き合い方に、どのような変化をもたらすと思いますか？

話し合い　その2

「3本の木の図」によれば、私たちが変えられるための道は、自分の「偶像」を十字架のもとに持っていき、「信仰にしっかり立つ」ことだとされています。では、日々の生活の中で、神様を真剣に求めることによって偶像から解放されるとは、具体的にどのような姿なのでしょうか。また、その過程で、単に行動だけを変えようとする「行動主義」に陥らないためには、どうすればよいのでしょうか。

具体的な祈りの課題を分かち合い、互いに仕え合いましょう。